

### 教科等別年間指導計画

学年	3	教科	自然に対する関心を高め、目的意識をもって観察・実験などを行い、科学的に調べる態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。		
教科	理科	目標			
授業方法形態	一斉授業 グループ学習(観察・実験) 個別学習(諸テスト)	先生から一言	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の事物や現象に興味を持ち、科学的な考え方ができるようになる。</li> <li>・物事を自分で考え、言葉で表現しよう。</li> <li>・授業で学習したことを生活の中で見いだせるようになる。</li> </ul>		
月	単元名	単元のねらい、内容	評価規準・方法等	総合的な学習、ことばの教育、環境教育、情報教育等との関連	時数
4	生物の細胞と生殖	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物の細胞観察から、生物の体が細胞でできていること、植物と動物の細胞のつくりの違いを知る。</li> <li>・体細胞分裂の観察から、細胞分裂を成長と関連づけて理解する。</li> <li>・有性生殖と無性生殖の違いを理解し、親の形質が子に伝わることを見いだす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の体などの成長に関心を持ち、積極的に調べてみようとする。</li> <li>・顕微鏡観察を通して基本操作を習得し、レポートにまとめたりできる。</li> <li>・動物と植物の細胞の違い、減数分裂と体細胞分裂の違い、染色体のはたらき、有性生殖と無性生殖の違いなどを理解し、説明できる。</li> </ul> (行動観察、ノート、ワークシート、レポート)	実験・観察の技術 レポートのまとめ方 発表の仕方	18
5	運動とエネルギー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験や観察を通して、運動には速さと向きがあることを見いだす。</li> <li>・運動している物体に力がはたらくと速さと向きが変わること、はたらかないと等速直線運動をすることを見いだす。</li> <li>・エネルギーにはいろいろな種類があり、エネルギーは相互に変換されることを実験から理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの運動等に関心を持ち、日常生活と関連づけて考えることができる。</li> <li>・様々な運動やエネルギーの変換を調べる方法を考え、規則性を見いだすことができる。</li> <li>・運動の規則性に関する実験を行い、レポートの作成や発表を行うことができる。</li> <li>・運動の規則性の原理、法則や概念を理解し、説明できる。</li> </ul> (行動観察、ノート、ワークシート、レポート)	レポートのまとめ方 発表の仕方 エネルギー問題と環境問題について	20
6	化学変化とその利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酸化、還元反応について調べ、日常生活にも応用されていることを調べる。</li> <li>・化学変化には、エネルギーの出入りが伴うことを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの化学変化を、エネルギーの出入りという見方で考えることができる。</li> <li>・酸化や還元反応を、原子や分子のモデルを用いて考察できる。</li> <li>・酸化や還元の実験を通して、自らの考察を加えたレポートが作成できる。</li> <li>・化学変化によるエネルギーについて、日常生活のどのような場面で利用されているかを指摘できる。</li> </ul> (行動観察、ノート、ワークシート、レポート)	レポートのまとめ方 発表の仕方 エネルギー問題と環境問題	16
7	地球と宇宙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天体の日周運動を地球の自転と関連させて理解する。</li> <li>・季節による星座の移り変わりや太陽の高度の変化を、地球の公転や地軸の傾きと関連づけてとらえる。</li> <li>・太陽系の天体の特徴を調べ、惑星の太動きと見え方から、惑星の公転、太陽系の構造を理解する。</li> <li>・太陽系外の天体について知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら意欲的に天体を観察しようとすることができる。</li> <li>・太陽や星座の見かけの動きから、地球の自転や公転について推測できる。</li> <li>・観察や資料に基づいて、わかること等をレポートにまとめ、発表したりできる。</li> <li>・地球の自転や公転、地軸の傾きなどから起こる現象を説明できる。</li> </ul> (行動観察、ノート、ワークシート、レポート)	観察の技術 レポートのまとめ方 発表の仕方	16
8	自然と人間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・微生物のはたらきを調べ、食物連鎖による生物界のつながりを知る。</li> <li>・学校周辺の自然環境を調べ、自然環境のつり合いと人間とのかかわりを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物のつながりに興味を持ち、自然環境を保全しようという意欲をもつ。</li> <li>・生物界のつながりから、自然環境を保全する方法について考察できる。</li> <li>・観察を通して、自然環境保全について話し合ったり発表したりできる。</li> <li>・食物連鎖や物質の循環を通して生物がつり合いを保って生活していることを理解し、説明できる。</li> </ul> (行動観察、ノート、ワークシート、レポート)	環境問題について興味を持って取り組む意識づけ レポートのまとめ方 発表の仕方	9
9	科学技術と人間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間はいろいろなエネルギー資源を活用し、エネルギーの変換を行って生活していることを知る。</li> <li>・資源と環境保全の重要性を知り、エネルギーの有効利用を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境問題について、関心をもって調べることができる。</li> <li>・調査を元に、今後の生活のあり方を考え、レポートにすることができる。</li> </ul> (行動観察、ノート、ワークシート、レポート、振り返りシート)	環境問題について興味を持って取り組む意識づけ レポートのまとめ方 発表の仕方	3
10	3年間の	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年間の学習内容を振り返り、学力を定着させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリントの問題が解けるようになる。</li> </ul> (行動観察、ノート、ワークシート、レポート、振り返りシート)		2